＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	未来に残す家
グループの名称	未来に残す家づくり研究会
直近採択グループ番号	06-0055-0761

（グループ代表者）

代表者名	佐藤　栄次	代表者印
代表者所属先	ACTIVE DESIGN	
代表者所在地	熊本県熊本市南区出仲間2-8-12	
代表者電話番号	096-379-5503	

（グループ事務局）

事務局事業者名	原田木材株式会社	
事務局担当者名	穴見　潤也	印
事務局郵便番号	861-8012	
事務局所在地	熊本県熊本市東区平山町2985番地1	
事務局電話番号	096-380-7531	
事務局FAX	096-380-7533	
事務局担当者E-mail	anami@haradamokuzai.co.jp	

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	未来に残す家
２．グループの名称(必須)	未来に残す家づくり研究会
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0055-0761
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	熊本県、福岡県、大分県、佐賀県、宮崎県、長崎県、鹿児島県、山口県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	佐藤　栄次
７．グループ代表者の所属先(必須)	ACTIVE DESIGN
８．グループ代表者所在地(必須)	熊本県熊本市南区出仲間2-8-12
９．グループ代表者電話番号(必須)	096-379-5503
１０．グループ事務局事業者名(必須)	原田木材株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	穴見　潤也
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	861-8012
１３．グループ事務局所在地(必須)	熊本県熊本市東区平山町2985番地1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	096-380-7531
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	096-380-7533
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	anami@haradamokuzai.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	12	輸入材についての原木供給業者は海外事業者のため登録できません。
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	17	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	2	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	46	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	合法木材	熊本県及び近隣県	合法木材証明制度	3	国内
	合法木材	米国	合法木材証明制度	0	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		100	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	100	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	10	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		50	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	50	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	5	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		60	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	60	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	5	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		40	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	40	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	5	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	6	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		30	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	30	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	4	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		20	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	20	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		20	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	20	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	3	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		15	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	15	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	3	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	5	棟	
			1500	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び床面積	2	棟	
			800	㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	各施工事業者構成員にいずれの種類か1戸を割り当てる。 総割り当て数が不足する場合、一定期間で区切り、期間内に申請が確定できる物件を優先する。 ゼロエネルギー住宅についてはBELS工務店を優先する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）									
		採択戸数	43	戸	交付申請戸数	34	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	34	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）									
		採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）									
		採択戸数	4	戸	交付申請戸数	4	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	4	戸
	優良建築物型									
		採択棟数	1	棟	交付申請戸数	1	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	1	戸
		採択床面積	175	㎡	交付申請床面積	94	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	94	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
輸入材についての原木供給業者は海外事業者のため登録できません。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
43	Ⅰ － 4	熊本木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3052番地	096-389-1111
43	Ⅰ － 5	天草地域森林組合		863-0044	熊本県天草市楠浦町9946番地の1	0969-22-2646
43	Ⅰ － 6	熊本県森林組合連合会		861-8019	熊本県熊本市東区下南部２丁目1-55	096-285-8688
43	Ⅰ － 7	阿蘇森林組合		869-2224	熊本県阿蘇市蔵原885番地の1	0967-34-0335
43	Ⅰ － 8	上球磨森林組合		868-0701	熊本県球磨郡水上村大字岩野160番地	0966-44-0344
43	Ⅰ － 9	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
44	Ⅰ － 10	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目大字南田原283番地2	0972-54-3326
38	Ⅰ － 12	久万広域森林組合		791-1201	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万265番地3	0892-21-1255
44	Ⅰ － 13	日田市森林組合		877-0076	大分県日田市大字庄手850番地の5	0973-23-5168
44	Ⅰ － 15	株式会社ナンブ木材流通		877-1371	大分県日田市大字東有田2882番地の10	0973-22-4054
45	Ⅰ － 16	都城森林組合		885-0055	宮崎県都城市早鈴町5085番地	0986-23-8787
41	Ⅰ － 17	株式会社伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地30	0955-20-2183
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
43	Ⅱ － 4	熊本木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3052番地	096-389-1111
43	Ⅱ － 5	天草地域森林組合		863-0044	熊本県天草市楠浦町9946番地の1	0969-22-2646
43	Ⅱ － 6	熊本県森林組合連合会		861-8019	熊本県熊本市東区下南部２丁目1-55	096-285-8688
43	Ⅱ － 7	阿蘇森林組合		869-2224	熊本県阿蘇市蔵原885番地の1	0967-34-0335
43	Ⅱ － 8	上球磨森林組合		868-0701	熊本県球磨郡水上村大字岩野160番地	0966-44-0344
43	Ⅱ － 9	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
44	Ⅱ － 10	佐伯広域森林組合		879-3302	大分県佐伯市宇目大字南田原283番地2	0972-54-3326
38	Ⅱ － 12	久万広域森林組合		791-1201	愛媛県上浮穴郡久万高原町久万265番地3	0892-21-1255
43	Ⅱ － 19	熊本ﾓﾙﾀﾞｰ加工事業協同組合		861-8011	熊本県熊本市東区鹿帰瀬町463番地1	096-380-4435
44	Ⅱ － 21	株式会社小田製材所		877-0082	大分県日田市日ノ出町131	0973-23-8195
34	Ⅱ － 22	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
29	Ⅱ － 23	株式会社吉銘		638-0045	奈良県吉野郡下市町大字新住1118	0747-52-4066
44	Ⅱ － 27	有限会社安心院製材所		877-0052	大分県日田市大字高瀬27番地	0973-22-2304
45	Ⅱ － 28	株式会社高嶺木材		887-0111	宮崎県日南市大字伊比井173番地1	0987-29-1234
13	Ⅱ － 30	新栄合板工業株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25番5号	03-3816-2548
41	Ⅱ － 34	西九州木材事業協同組合		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津145番地36	0955-20-2010
40	Ⅱ － 36	緒方材木店		836-0866	福岡県大牟田市上官町3丁目135	0944-52-3414
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
43	Ⅲ － 1	原田木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2985番地1	096-380-7531
13	Ⅲ － 39	双日建材株式会社		100-0004	東京都千代田区大手町1丁目7番2号	03-6870-7800
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
43	Ⅳ － 1	原田木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2985番地1	096-380-7531
43	Ⅳ － 2	協同組合熊本ランベックス		861-8012	熊本県熊本市東区平山町3005番地2	096-380-7031
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
27	Ｖ － 40	カスタムハウジング株式会社		532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島5-14-10新大阪トヨタビル10階	06-6309-1131	○	
43	Ｖ － 51	ACTIVE DESIGN		862-0963	熊本県熊本市南区出仲間２－８－１２	096-379-5503	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							46	○	○
35	Ⅵ - 41	79033	建和住宅株式会社		751-0851	山口県下関市熊野西町6番6号	083-253-2323	○	
35	Ⅵ - 42	79122	?山産業株式会社		754-0512	山口県美祢市秋芳町岩永本郷29番地	0837-62-0216	○	
40	Ⅵ - 43	79824	株式会社福山建設		837-0926	福岡県大牟田市上白川町2-325	0944-53-5849	○	
40	Ⅵ - 44	79715	株式会社Inoue・Giken		807-1132	福岡県北九州市八幡西区馬場山西8-1	093-617-2204	○	
40	Ⅵ - 45	79790	株式会社手嶋組		838-0023	福岡県朝倉市三奈木4395番地1	0946-22-4414	○	
40	Ⅵ - 46	79806	株式会社第一双葉		814-0161	福岡県福岡市早良区飯倉2丁目11番10号	092-851-9211	○	
40	Ⅵ - 47	79807	株式会社拓建ホーム		836-0047	福岡県大牟田市大正町4丁目3－2	0944-52-1824	○	
40	Ⅵ - 48	79885	昭和住宅株式会社		836-0843	福岡県大牟田市不知火町2丁目7番地の6	0944-53-2429	○	
41	Ⅵ - 49	80051	逢家建築工房		849-3201	佐賀県唐津市相知町相知1794－2	090-3565-2861	○	
41	Ⅵ - 50	80099	株式会社堀田工務店		841-0201	佐賀県三養基郡基山町小倉596	0942-92-2917	○	
43	Ⅵ - 51	91727	ACTIVE DESIGN		862-0963	熊本県熊本市南区出仲間2－8－12	096-379-5503	○	
43	Ⅵ - 52	91730	C. デザイン株式会社		869-0502	熊本県宇城市松橋町松橋432-2	0964-42-9160		○
43	Ⅵ - 53	91734	アルデザインシステム株式会社		861-8064	熊本県熊本市北区八景水谷1丁目20－11	096-273-7061	○	
43	Ⅵ - 54	91735	エープラスハウス株式会社		861-4111	熊本県熊本市南区合志2－2－23	096-321-8000	○	
43	Ⅵ - 56	91737	コンフォートハウス株式会社		862-0910	熊本県熊本市東区健軍本町1－8	096-367-6244	○	
43	Ⅵ - 57	91775	株式会社 三友工務店		862-0955	熊本県熊本市中央区神水本町20－10	096-381-0003	○	
43	Ⅵ - 58	91787	株式会社 木村建設		860-0863	熊本県熊本市中央区坪井6丁目17番15号	096-344-3271	○	
43	Ⅵ - 59	91789	株式会社HKコーポレーション		865-0025	熊本県玉名市高瀬578	0968-73-3065	○	
43	Ⅵ - 60	91792	株式会社SORAデザイン		860-0834	熊本県熊本市南区江越一丁目6-5	096-288-9801	○	
43	Ⅵ - 61	91794	株式会社Zero Design		862-0933	熊本県熊本市東区小峯2丁目2番8-506号	096-295-0601	○	
43	Ⅵ - 62	91795	株式会社アーデルハウス		861-3106	熊本県上益城郡嘉島町大字上島2145番地10	096-243-3911	○	
43	Ⅵ - 63	91811	株式会社トーヤハウス		861-2101	熊本県熊本市東区桜木2丁目15番13号	096-367-8787	○	
43	Ⅵ - 64	91813	株式会社ネオホーム		862-0950	熊本県熊本市中央区水前寺2丁目16-11	096-383-7711	○	
43	Ⅵ - 65	91816	株式会社ファミリアホーム		861-4132	熊本県熊本市南区上ノ郷2丁目13番8号	096-212-6888	○	
43	Ⅵ - 66	91822	株式会社ヤマックス		862-0950	熊本県熊本市中央区水前寺3丁目9番5号	096-340-8840	○	
43	Ⅵ - 67	91825	株式会社ロジック		860-0801	熊本県熊本市中央区安政町4-14	096-312-0649	○	
43	Ⅵ - 68	91826	株式会社ワークス		862-0926	熊本県熊本市中央区保田窪2丁目9番3号	096-284-5111	○	
43	Ⅵ - 69	91842	株式会社信誠ハウス		862-0948	熊本県熊本市中央区国府本町12番83号	096-362-7349	○	
43	Ⅵ - 70	91876	合同会社ベルトラムハウス		861-8001	熊本県熊本市北区武蔵ケ丘五丁目24番7号	096-338-6230	○	
43	Ⅵ - 71	91976	有限会社ラッドビルズ		862-0965	熊本県熊本市南区田井島3-8-1	096-282-8686		○
43	Ⅵ - 72	91983	有限会社空間遊		861-8034	熊本県熊本市東区八反田3丁目22－23	096-389-7792	○	
43	Ⅵ - 73	93001	有限会社三浦建設		861-4115	熊本県熊本市南区川尻5丁目1－7	096-358-5199		○
43	Ⅵ - 74	91786	株式会社 平野設計室		860-0833	熊本県熊本市中央区平成3丁目5－6	096-378-7091	○	
43	Ⅵ - 75		株式会社EDGE STYLE		862-0911	熊本県熊本市東区健軍1-13-3	096-237-7161		○
40	Ⅵ - 76	79849	橋本工務店株式会社		819-0022	福岡県福岡市西区福重3-12-18	092-776-7147		○
40	Ⅵ - 77	79631	永和建設株式会社		813-0013	福岡県福岡市東区香椎駅前3-8-3	092-683-4111	○	
40	Ⅵ - 78	79718	株式会社United Home's		839-0811	福岡県市山川神代1-10-53 BAU38 101	0942-41-8028		○
40	Ⅵ - 79	79859	建築工房ゼロ株式会社		813-0002	福岡県福岡市東区下原3－21－80－101	092-405-1813		○
43	Ⅵ - 80	91776	株式会社 山口工務店		869-3601	熊本県上天草市大矢野町登立2854番地1	0964-56-0354	○	
43	Ⅵ - 81	92013	鈴木建設株式会社		861-4211	熊本県熊本市南区城南町今吉野1295	0964-53-9915		○
43	Ⅵ - 82	91846	株式会社草原住宅		861-1102	熊本県合志市須屋2972番85	096-242-1911	○	
43	Ⅵ - 83	91866	協電機工株式会社		860-0811	熊本県熊本市中央区本荘4丁目1番1号	096-366-5221	○	
40	Ⅵ - 84	79653	株式会社 ベストホーム		812-0882	福岡県福岡市博多区麦野1丁目10－1	092-582-5575	○	
43	Ⅵ - 85	91838	株式会社史幸工務店		861-8041	熊本県熊本市東区戸島7丁目25番2号	096-389-1200	○	
40	Ⅵ - 86		株式会社久野建設		837-0917	福岡県大牟田市草木995番地1	0944-52-8688		○
43	Ⅵ - 87		アクティブデザイン株式会社		862-0963	熊本県熊本市南区出仲間2-8-7	096-379-5503	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
35	Ⅵ － 41	79033	建和住宅株式会社	32 戸	11 戸	0 戸	6 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	4,515 ㎡	4,560 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	
35	Ⅵ － 42	79122	?山産業株式会社	17 戸	16 戸	13 戸	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1,719 ㎡	1,768 ㎡	4以上	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 43	79824	株式会社福山建設	6 戸	6 戸	3 戸	2 戸	1 戸	1 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 44	79715	株式会社Inoue・Giken	4 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	520 ㎡	950 ㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 45	79790	株式会社手嶋組	10 戸	13 戸	10 戸	13 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1,500 ㎡	1,950 ㎡	4以上	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 46	79806	株式会社第一双葉	11 戸	10 戸	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1,465 ㎡	1,425 ㎡	4以上	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 47	79807	株式会社拓建ホーム	21 戸	20 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
40	Ⅵ － 48	79885	昭和住宅株式会社	3 戸	2 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	253 ㎡	245 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
41	Ⅵ － 49	80051	逢家建築工房	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	7,100 ㎡	7,000 ㎡	3以下	3以下	3以下			
41	Ⅵ － 50	80099	株式会社堀田工務店	7 戸	9 戸	1 戸	1 戸	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	1,167 ㎡	1,007 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	
43	Ⅵ － 51	91727	ACTIVE DESIGN	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	300 ㎡	300 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 52	91730	C. デザイン株式会社	8 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	697 ㎡	302 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 53	91734	アルデザインシステム株式会社	12 戸	12 戸	1 戸	1 戸	0 戸	1 戸	0 戸	1 戸	1,820 ㎡	1,630 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 54	91735	エープラスハウス株式会社	20 戸	18 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	2,032 ㎡	1,837 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
43	Ⅵ － 56	91737	コンフォートハウス株式会社	122 戸	115 戸	0 戸	1 戸	0 戸	2 戸	18 戸	8 戸	13,571 ㎡	13,056 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
43	Ⅵ － 57	91775	株式会社 三友工務店	12 戸	13 戸	0 戸	0 戸	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	1,803 ㎡	1,737 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		○
43	Ⅵ － 58	91787	株式会社 木村建設	9 戸	4 戸	9 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1,004 ㎡	460 ㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 59	91789	株式会社HKコーポレーション	5 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	525 ㎡	315 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 60	91792	株式会社SORAデザイン	11 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1,243 ㎡	1,072 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 61	91794	株式会社Zero Design	7 戸	5 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	883 ㎡	380 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 62	91795	株式会社アーデルハウス	45 戸	47 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
43	Ⅵ － 63	91811	株式会社トーヤハウス	18 戸	18 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1,850 ㎡	1,820 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
43	Ⅵ － 64	91813	株式会社ネオホーム	16 戸	16 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 65	91816	株式会社ファミリアホーム	13 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	6 戸	4 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 66	91822	株式会社ヤマックス	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 67	91825	株式会社ロジック	90 戸	90 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
43	Ⅵ － 68	91826	株式会社ワークス	3 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	400 ㎡	300 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 69	91842	株式会社信誠ハウス	3 戸	3 戸	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	360 ㎡	400 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
43	Ⅵ － 70	91876	合同会社ベルトラムハウス	3 戸	3 戸	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 71	91976	有限会社ラッドビルズ	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	360 ㎡	360 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 72	91983	有限会社空間遊	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	30 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 73	93001	有限会社三浦建設	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 74	91786	株式会社 平野設計室	21 戸	18 戸	8 戸	6 戸	0 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1,976 ㎡	1,895 ㎡	8以上	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 75		株式会社EDGE STYLE	9 戸	9 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1,400 ㎡	1,400 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	
40	Ⅵ － 76	79849	橋本工務店株式会社	4 戸	3 戸	2 戸	1 戸	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	500 ㎡	500 ㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 77	79631	永和建設株式会社	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	470 ㎡	1,577 ㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 78	79718	株式会社United Home's	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
40	Ⅵ － 79	79859	建築工房ゼロ株式会社	9 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	720 ㎡	810 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
43	Ⅵ － 80	91776	株式会社 山口工務店	5 戸	5 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	2,500 ㎡	2,400 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
43	Ⅵ － 81	92013	鈴木建設株式会社	15 戸	15 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1,500 ㎡	1,500 ㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	
43	Ⅵ － 82	91846	株式会社草原住宅	5 戸	5 戸	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○	○	○
43	Ⅵ － 83	91866	協電機工株式会社	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1,000 ㎡	1,000 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
40	Ⅵ － 84	79653	株式会社 ベストホーム	7 戸	6 戸	5 戸	3 戸	0 戸	1 戸	2 戸	2 戸	900 ㎡	790 ㎡	4以上	4以上	4以上			○
43	Ⅵ － 85	91838	株式会社史幸工務店	10 戸	10 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	7以下	7以下	7以下	○		
40	Ⅵ － 86		株式会社久野建設	6 戸	6 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
43	Ⅵ － 87		アクティブデザイン株式会社	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	0 ㎡	7以下	7以下	7以下	○		
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） 未来に残す家	（地域型住宅供給対象地域） 熊本県、福岡県、大分県、佐賀県、宮崎県、長崎県、鹿児島県、山口県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） 未来に残す家づくり研究会	（結成年） 2015　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	06-0055-0761	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	台風通路のため、風雨への耐性および防腐・防蟻性能を重視する。 夏冬の寒暖差も大きく、断熱性能と通気性能を重視する。 夏場の日射遮蔽性能を重視する。（非住宅を除く） 平成28年の熊本地震を踏まえ、耐震性能の向上に努める。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	地面からの湿気を考慮して、基礎はベタ基礎とし、基礎高400mm以上とする。 土台にはシロアリに強い檜材または集成材を使用し、柱とともに防腐・防蟻の処理を施す。 白蟻や腐朽菌の対策の為に、床下の通気を確保することを推奨する。 地産の畳を活用するために和室を取り入れるプランをお施主様に推奨する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	日射を考慮した開口部。 西日対策としてLow-Eガラスを使用し、雨戸、ひさしなどの活用または軒の出を大きくとることを推奨する。 飛来物等を洗い流しやすいように、出入り口の付近に外水栓を設置する。	◎
④ ①～③の背景	熊本は、夏は高温多湿で雨が多く、台風の通路にもなりやすい。冬は寒く、氷点下になる地域もあり、四季の変化に富む。 水資源に恵まれ、農業が盛んで、特に国産イ草のシェアの殆どを占める。 シロアリは特に多く、熊本地震においても蟻害を受けた住宅の損傷が大きい傾向が見られた。 また、黄砂や火山灰、PM2．5などの飛来も多い。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	未経験工務店の補助活用を促し、地場の工務店の技術向上を促進することを目的とする。 また、平成28年の熊本地震からの復興に係る事業にとりわけ優先的に取り組むものとする。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：土台、柱、梁・桁に使用する材は105ミリ角以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：木材や基礎資材、断熱材、省エネ設備等について仕様の標準化、パッケージプランの設定、推奨し、コストダウンを目指す。 地震対策のため、減震装置を推奨品とする。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：仕様の標準化により設備等のデータ収集などの手間を減らし、補助申請に係る計算や資料作成手続きの合理化を目指す。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：木材や基礎資材、断熱材、省エネ設備等について仕様の標準化、パッケージプランの設定、推奨し、コストダウンを目指す。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：使用材の指定、建材などの推奨品の設定により、取扱い商品をある程度限定し、合理的に調達する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：品質・技術向上委員会立ち上げ、会員の中から委員を指名する。（3名以上）	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：必要な情報の収集と周知などをとり行い、品質・技術向上委員会をサポートする。	○
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：住宅性能表示基準のうち、以下の等級以上の性能を目指す。（非住宅を除く） 耐震等級2、劣化対策等級3、耐火等級2	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：住宅瑕疵担保責任保険法人による防水検査などを実施して、報告書の写しなどをグループ事務局に提出してもらい、チェックする。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：見積もり等作成の際に、メーカー名・製品名・品番等を明記または小明細を作成して添付する。 見積書などの様式または項目の統一化をめざす。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：グループのルールなどの情報のうち、特にお施主様に有用と思われる情報などをまとめたカタログ（コンセプトブック）を作成。 HPを作成して情報発信し、HP上での問い合わせ対応。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：週休2日制の導入を当会会員に推奨する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	■ ない	□ ある　→	内容：	
	③ 社会保険への加入	■ ない	□ ある　→	内容：	
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：現場および関連業務に携わる人の安全・健康が確保されるよう、法規制や各会員独自の取り組みなどの有効な情報をグループ全体で共有できるよう取り組む。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		工務店、設計業者をはじめ、製材、建材流通業者などグループ全体が連携してのお施主様へのフォロー体制の構築を目指す。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）未来に残す家	（地域型住宅供給対象地域）熊本県、福岡県、大分県、佐賀県、宮崎県、長崎県、鹿児島県、山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）未来に残す家づくり研究会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0055-0761	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：「いえかるて」を利用した履歴情報管理を行い、事務局も情報を共有する。（非住宅を除く）	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：「いえかるて」を利用した履歴情報管理を行う。（非住宅を除く）	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局と情報共有し、必要あれば事務局からも直接情報取得できる体制をつくる（非住宅を除く	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：高度省エネ型住宅についても長期優良住宅の基準に準じる。（非住宅を除く）	○
		②-2 補修の共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局へ定期点検結果の提出を求める。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：HP上での相談受付を随時行う。構造見学会などのイベントに合わせて相談会も開催する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：HP上での相談受付を随時行う。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：品質・技術向上委員会の活動の一環として、維持管理について新しい技術や新商品等の検討を 行い、優れたものは共通ルール化する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：地震対策、防腐防蟻対応に関して、効力が永続的なものやメンテナス負担の小さいものを 選定し推奨する。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：「いえかるて」を利用した事務局と工務店との情報の共有により、万一の場合に ほかの工務店会員を斡旋しスムースな引き継ぎができるよう備える。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：会員向けの講習会において住宅の瑕疵関係のテーマを扱う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			グループのホームページや他のウェブサービスなどを活用してより長期的でスムースなお施主様へのサポート体制を構築していく。			◎

エ．グループの技術力の向上

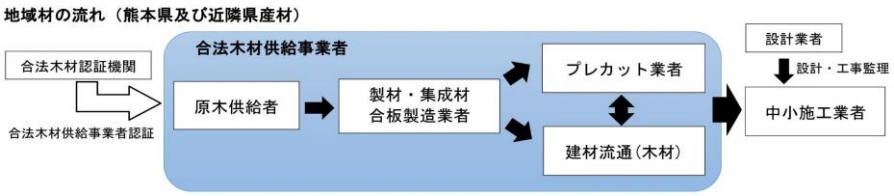
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：補助対象建築現場の見学会を行い、省エネルギーや低炭素住宅、ゼロエネギー住宅、 性能向上計画認定住宅、長期優良住宅、フラット35などをテーマとする講習会を開催。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：新築時や、定期点検時に発見した問題点を事務局で集約し、 会員に共有できる体制の構築を目指す。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	■ ない	□ ある →	内容：	
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　45		今年度の参加目標人数　20	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　20		今年度の参加目標人数　20	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ内の修了者、未受講者に係る名簿を作成し未受講者を把握し情報管理する。 未受講者に対して講習会にかかわる情報の収集・提供。手続きのサポート。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：減震機能を備えた金属製通気パッキン（UFO-E）使用を推奨。 防腐防蟻処理構造用集成材の使用を推奨。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：工期短縮・耐力向上のための新しいパネル工法の研究開発を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			本事業に直接関わる制度、法令、基準等に限らず、省エネや建築物についての他の法規、優遇制度などについても広くグループ会員に正確に周知し、幅広い制度活用を通して技術・品質向上を促進する。 特に地震の経験を踏まえ、地震がもたらす損傷やその対策となる技術情報などの収集・分析・共有に努める。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）未来に残す家	（地域型住宅供給対象地域）熊本県、福岡県、大分県、佐賀県、宮崎県、長崎県、鹿児島県、山口県	
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）未来に残す家づくり研究会	（結成年）2015 年	
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0055-0761		

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	土台に使用する地域材は、合法木材（国内産）の桧材、または、合法木材（国外産）の集成材とする。 柱に使用する地域材は、合法木材（国内産）の杉KD材又は集成材、または、合法木材（国外産）の集成材とする。 梁・桁に使用する地域材は、合法木材（国内産）の杉KD材、または、合法木材（国外産）のベイマツ又は集成材とする。 以上の地域材を土台、柱、梁・桁の50%以上に使用する。 使用する大引、火打梁、母屋等（母屋、棟木、隅木、谷木）、小屋束について、50%以上を国産材とする。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	※この図は代表的なフロー図であり、例外的に異なる場合がある。 ※合法木材の一部に産地・出荷者が特定できないものがあるが、構成員の合法性の証明により代替する。  	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：原木供給者・製材業者・流通業者間の緊密な情報交換によりリアルタイムな在庫情報を共有する。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：グループにおける木材流通構成員を限定することにより木材価格を共有しやすくする。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：一定期間ごとに各工務店の補助事業活用予定を調査し集計する。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室プランを採用する場合、熊本県産の畳を積極活用する。	◎
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：特に和室プランを採用する場合など、遮光・断熱に有効な障子を積極活用する。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：和室プランを推奨し、畳・障子を活用する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		熊本地震による資材調達への影響が不明な点を踏まえ、住宅等の建築による復興を優先し後押しするために使用する資材の種類を必要以上に制限することを控える。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	該当しない	
平成28年熊本地震の復興に資する取組	建築業の立場から、早くスムーズな被災建物の立て直しや復旧に取り組むことを最優先に置き、資材調達から設計・施工に至るまで、グループ全体の連携を強め事業を遂行していく。 また、新築する建物がより丈夫で長持ちするものであるように、シロアリや腐朽菌対策および減震装置による地震対策を取り込んだプランを推奨する。	◎

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）未来に残す家	（地域型住宅供給対象地域）熊本県、福岡県、大分県、佐賀県、宮崎県、長崎県、鹿児島県、山口県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）未来に残す家づくり研究会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0055-0761	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

（認定低炭素住宅）

「建築物の低炭素化の促進のために誘導すべきその他の基準」第一に掲げる8項目のうち、木造住宅であること及び劣化対策等級3を推奨する。
これに加え、特に熊本県の豊かな水資源を未来へ引き継ぐため、節水に関する取り組みに該当するプランを設定し推奨する。
また、エネルギー管理に関する取り組みとして、HEMSの設置も推奨プランに取り込む。

（ゼロ・エネルギー住宅）

未経験施工業者による実績を促進するため、高いハードルを設けず、Ua値の基準値を0.60以下、R値の目標値を105％以上、R0値の目標値を25％以上とする。
省エネルギー基準は平成28年度基準に適合させ、BELSのの評価（ゼロエネ相当）を受けるものとする。
夏の暑さが厳しく、特に西日対策としてLow-Eガラスの使用、雨戸、ひさしなどの活用または軒の出を大きくとることを推奨する。
パッケージプランを設定し、水資源の節約にも有効な節水水栓の他、ヒートポンプ式給湯器、LED照明、HEMS設置などを推奨する。

（性能向上計画認定住宅）

地域材を活かし、省エネ性能、節水を重視した環境にやさしく、地域に根付いた住宅。
一次エネルギー消費量基準を誘導基準相当とし、外皮性能基準をH28年基準相当とする。

（優良建築物）

地域材を生かし、省エネ性能、節水を重視した環境にやさしく、地域に根付いた建築物。
補助要件は、「認定低炭素建築物」「BELS評価」「CASBEE評価」のいずれを用いてもよいものとする。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。